

# B I C 男子 レキオ 女子 V

## 県ハンドボール一般選手権

ハンドボールの第46回一般選手権大会は最終日の14日、男女1、2部の決勝までを行い、1部男子はB I Cが26-25で那覇西クラブを破り優勝した。同女子はレキオクラブが23-22でシーコルズを下して頂点に立った。2部男子はマルユウハウジ、同女子はアッシュが制した。男女1部の上位2チームは九州一般(女子クラブ)選手権(5月17-19日、熊本県)の出場権を獲得した。

### 【男子】

▽1部3位決定戦

沖縄ク 35-21 | 14 | 15 | 11 | 26 | コザク

▽同決勝

B I C 26-25 | 12 | 14 | 13 | 12 | 25 | 那覇西ク

▽2部決勝

マルユウ 38-20 | 18 | 13 | 10 | 23 | コレ

### ▽マスターズの部

沖縄教員 17-15 | 5 | 9 | 15 | コザク

12 | 6 | 15 | B

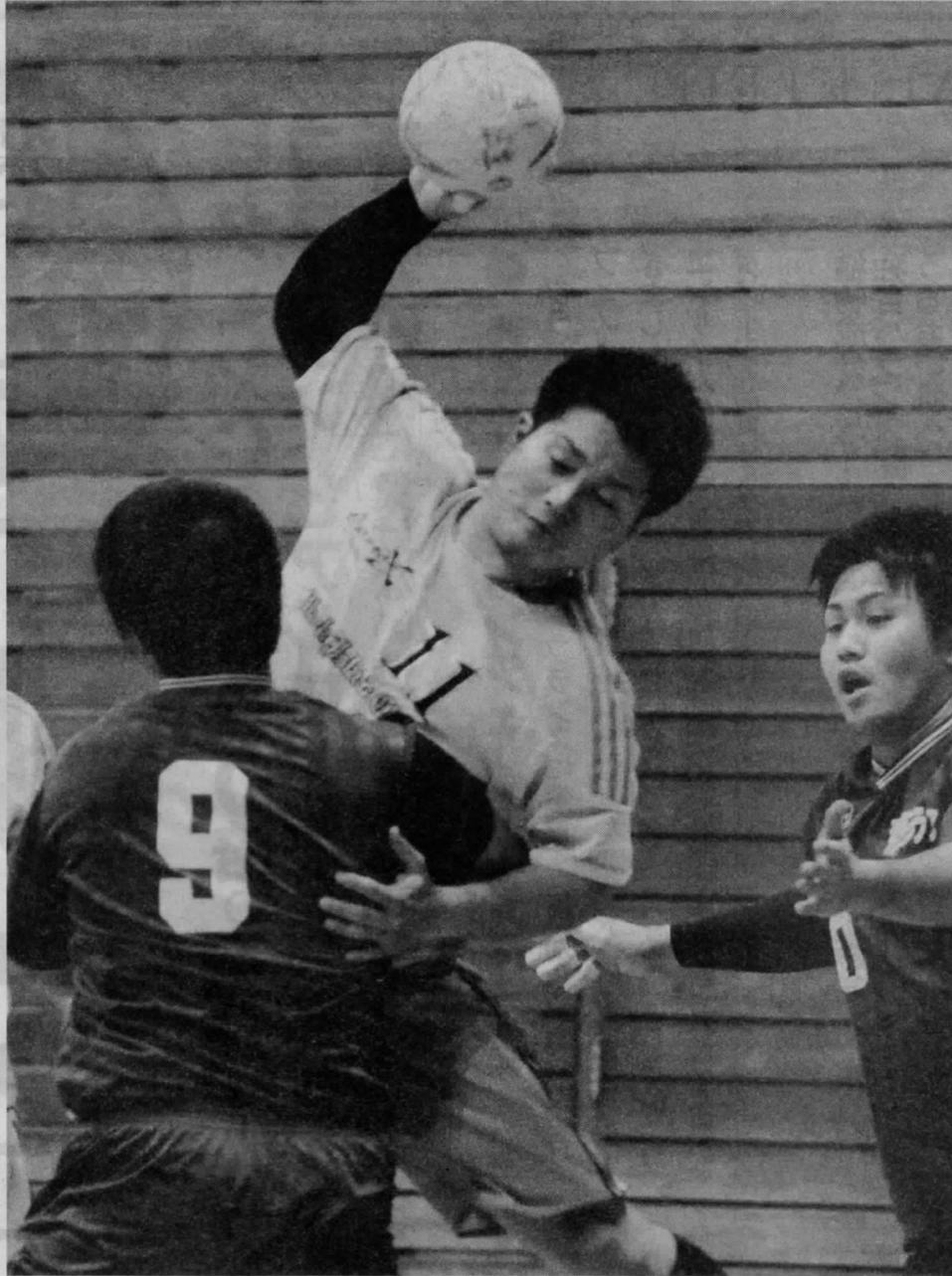
【女子】

▽1部決勝

レキオ 23-13 | 13 | 10 | 9 | 22 | シーコルズ

▽2部決勝

アッシュ 28-21 | 12 | 16 | 11 | 10 | 21 | 琉球大



男子決勝 那覇西クーB I C ディフェンスをかわし、シュートに持ち込むB I Cの新垣信明14日、八重瀬町東風平運動公園体育館(山城博明撮影)



女子1部決勝 シーコルズーレキオクラブ シュートを放つレキオクラブの前田千春

### 焦点

1部男子決勝はB I Cが、2月の県総合選手権で敗れた那覇西クとの競り合いを制し、雪辱を果たした。西原監督は、好セーブを見せたG K宮里清らの活躍を挙げ、「うちはエースがいらないが、皆で一つになってディフェンスからリズムをつくった」と話した。攻撃の起点となった前里試合に出す」と宣言し、基は「練習でやってきた当た

### 守備徹底速攻つなげる

#### B I C チーム一丸雪辱果たす

チーム一丸でぶつかっていった厳しい守備から攻撃のチャンスをつかみ、得点につなげた。昨年、県総合選手権で優勝したが、一般選手権(4月)で、クラブトーナメント(10月)と勝せず、悔しい。

### 作戦ずばりの後半逆転に成功

レキオクラブ  
○1部女子決勝はレキオクラブがラスト10分に攻撃の作戦を変更、逆転で勝

利をつかんだ。新規参入組とベテランがうまくかみ合い波に乗った。前半はシーコルズに3点のリードを許して折り返した。後半は互いに点を取り合いながら進んだが、終盤にフォーメーションを変更。パス回しを多くしたオーソドックスな攻撃から、当たりの強さを生かした1対1で仕掛けていく形にした。この作戦が当たり、チームの柱の佐久川かおり、新メンバーの前田千春、稲福麻里らが得点を重ねた。

主将の佐久川は「最初はちぐはぐだったが、後半は作戦を変えて(相手)を崩すことができた」と強調。東江正作監督は「選手たちからこういうプレーをした」と言ってきた。成長している」と話した。